

辻井タカ子後援会だより

2012年
5月

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

第185号

赤旗日曜版の22日号で、作家のC・W・ニコルさんが言っていました。「(原発再稼働に関してなど)——私は日本が大好きです。みんな黙ってほしくない。善良な人が沈黙すると『悪』がはびこるといふ西洋のことわざがあります」。胸にグサツとききました。言論の自由がある今、悪政を退治しよう！

“TPP参加阻止” どうしても!!

問：安い食料品が輸入されれば消費者も助かる？



②「安い食料品」の輸入は、食の安全をも危険にさらします。近年の中国産冷凍ギョーザ事件、国内での汚染米事件など、食の安全を揺るがした事件の多くは、輸入食品が原因でした。ポスト・ハーベスト(収穫後の農薬処理)は、長期の輸送や保管が避けられない輸入食品の宿命です。

①「問いにお答えします」
「TPP参加で「安い食料品」が出回れば、一時的には消費者の「メリット」になるかもしれない。しかし、世界の食料不足が予測され、国際価格も上昇するなど、「安い食料品」の輸入がいつまでも出来るとは限りません。メキシコやフィリピンなどでは、安い食料が手に入るとして輸入を自由化し、国内生産を衰退させた後、2007年〜8年には輸入価格が大幅に上昇して、食料が買えなくなり、暴動まで起きました。

『日本の食と暮らし・命守れ』と、農漁民・消費者などが野田首相に日米首脳会談で環太平洋連携協定(TPP)交渉参加を表明しないよう求める運動、行動が全国各地で活発に行われています。

志位演説に
6000人超の参加!
東海市からも
バス1台で参加しました

衆院・比例東海 ブロック予定候補の かわえ明美さんが 半田で演説会!



★5月13日(日)
★午前10時~11時半まで
★アイプラザ半田(半田市役所北側)
8区予定候補者の長友ただひろさんもお話します。

辻井タカ子議員の報告

災害時、支援が必要な方の把握と安否確認の体制急務



この3月末に南海トラフ巨大地震の、震度分布と津波高の最大予測値が公表され、東海市の想定値は、震度6弱から震度7となり、津波高は2.8メートルから3.4メートルに引きあがりました。

東日本大震災と福島原発事故による未曾有の大災害から教訓を学び、災害に強いまちづくりを最重点課題にしなければなりません。

東日本大震災以後、基礎自治体の大切さ、特に小さなコミュニティに手が届く基礎自治体の存在の重要性。いざという時、個人情報共有できる人間関係を地域の中でしっかりつくっていくことが要援護者の安否確認や避難には欠かせないことが認識されました。

3月議会で私は、災害時に支援が必要な障がい者や高齢者などの把握が、個人情報保護によって難しくなっている問題を取り上げ、行政が保有する個人情報を安否確認等災害時に生かせないのか質問しました。

「孤立死」が6名も 見守りの強化を

安否確認や支援は、災害時だけのことではありません。高齢化社会が進む中であって、東海市においても昨年度、人知れず息を引き取った「孤立死」が6人もみえました。見守りや安否確認できる体制づくりは近年社会問題化してきている「孤立死」を防ぐ上からも重要になっています。

今年はいまだ日本共産党議員団が求めてきた高齢者の見守りが強化され、ネットワーク体制が構築されます。引き続き障がい者・高齢者・困難を抱えた方などの把握と、見守りの強化を求めていきたいと思えます。

●上野台郵便局の近くにまたまたコンビニが出来るか。と聞いてみたが、知多市の広報には一般質問をした内容と名前が出るけど、東海市議員の名前を出さない。これっておかしい。どうしようもないの? ●上野台を走るらんにバス、太田川へ行くのに45分かかっては、どうにもならない。●病気持ちで病院に行くとなると、身のこまが、かららんバスの時間がかかる運転には乗ってられないです。●利もご近所の方もよく用されていますね。

